

令和6年度(2024年度)用

小学校算数科用

---

---

「新編 新しい算数」  
年間指導計画作成資料  
略案  
【5年】

---

---

令和5年(2023年)5月31日版

※単元ごとの配当時数、指導内容などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

# 新編 新しい算数 第5学年 年間指導計画案

- ・発展印は、発展的な学習の内容を示しています。
- ・「学習指導要領」欄のAは数と計算、Bは図形、Cは変化と関係、Dはデータの活用、「内取」は内容の取扱いを示しています。

上巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領
前期	1 学期	★学びのとびら	1	2～7	●数学的活動を通した算数科の学び方の確認	第4学年の内容
		1. 整数と小数	5	8～15	●十進数としての整数、小数 ●0.001を単位とした、小数の相対的な大きさ ●十進位取り記数法と十進数の意味 ●小数や整数を10倍、100倍、1/10、1/100にしたときの数の表し方	A(2)
					136	
		2. 直方体や立方体の体積 ◆他教科との関連: 英語	8	16～31	●体積の意味 ●体積の単位「立方センチメートル、立方メートル」と単位の相互関係 ●直方体、立方体の体積公式とその適用 ●複合図形の体積の求め方 ●体積の単位と既習の単位との関係	B(4)
					136～137	
		3. 比例	4	32～38	●比例の意味	C(1)
		☆おぼえているかな?	—	39	●既習内容の理解の確認	—
		4. 小数のかけ算	9	40～51	●小数をかけることの意味 ●小数の乗法の考え方と筆算形式 ●純小数をかけたときの積と被乗数の関係 ●小数の場合も分配、交換、結合法則が成り立つこと	A(3)(6)
					デジタル	
	5. 小数のわり算	9	52～63	●小数でわることの意味 ●小数の除法の考え方と筆算形式 ●純小数でわるときの商と被除数の関係 ●商を概数で表すときの処理の仕方 ●余りがある場合の余りの小数点の位置	A(3)	
				デジタル		発展 カードを用いた条件に合う除法づくり
	●小数の倍	5	64～69	●倍に関する基準量変換 ●小数倍の意味と小数倍を適用する問題(第一、二、三用法) ●簡単な場合についての割合	A(3)	
	★どんな計算になるのかな?	2	70	●小数の乗除についての演算決定	A(3)	
	☆おぼえているかな?	—	71	●既習内容の理解の確認	—	
	6. 合同な図形	8	72～83	●合同の意味、合同な図形の弁別 ●合同な図形の性質 ●合同な三角形の作図と、三角形の決定条件の初歩 ●合同な四角形の作図と、四角形の決定条件の初歩	B(1)	
				137		発展 平面図形の決定条件の初歩
	2 学期	7. 図形の角	6	84～93	●三角形の内角の和は $180^\circ$ であること ●多角形の内角の和の考察 ●1種類の合同な四角形だけで平面を敷き詰められること	B(1) 内取(2)
					138	
8. 偶数と奇数、 倍数と約数		12	94～107	●偶数、奇数の意味とその類別 ●倍数、公倍数、最小公倍数の意味とその見つけ方 ※「プログラミングを体験しよう!」への誘導あり ●約数、公約数、最大公約数の意味とその見つけ方	A(1) 内取(1)	
				138		発展 公倍数の性質を利用して、条件に合う整数を考える問題
9. 分数と小数、 整数の関係		6	108～117	●整数のわり算の商を分数で表すこと ●分数倍の意味と分数倍を適用する問題(第一用法) ●分数と小数、整数の相互関係	A(4)	
				デジタル		発展 循環小数に関する考察
★考える力をのばそう		2	118～119	●変化する2つの数量とその和や差を表に表すことを通して、変化の規則性を見つける問題解決	C(1)	
★算数で読みとこう		2	120～121	●体力テストについての記事や運動に関するアンケートの結果について、その妥当性を批判的に考察したりする問題	D(1)	
☆おぼえているかな?		—	122	●既習内容の理解の確認	—	

下巻		単元	指導 時数	ページ	指導内容	学習指導要領	
後期	2 学期	10. 分数のたし算とひき算	10	2~17	●約分の意味とその方法 ●通分の意味とその方法 ●異分母分数の加法、減法の計算 ●分数と小数の混じった加減計算 ●時間の分数表示	A(4)(5)	
				デジタル	発展 カードを用いた条件に合う分数の加法づくり、音符の長さに関する考察		
		11. 平均	6	18~25	●平均の意味と求め方 ●平均から全体量を求める方法 ●測定したデータから平均を求める方法 ●外れ値を除いた平均の求め方	D(2)	
		12. 単位量あたりの大きさ	10	26~41	●単位量あたりの大きさの意味 ●人口密度の意味と求め方 ●速さの意味と表し方 ●速さに関する公式とその適用	C(2)	
		13. 四角形と三角形の面積	11	42~62	●平行四辺形の面積の求め方、面積公式とその適用 ●三角形の面積の求め方、面積公式とその適用 ●台形やひし形の面積の求め方、面積公式とその適用 ●三角形の高さと面積の関係	B(3)	
			139~140	発展 図形の面積公式に着目した図形の関係の考察、図形の性質を用いた面積の求め方			
		☆おぼえているかな？	—	63	●既習内容の理解の確認	—	
3 学期		14. 割合	10	64~80	●割合の意味とその求め方 ●百分率の意味とその表し方 ●歩合の意味とその表し方 ●百分率を適用した計算問題	C(3) 内取(4)	
				—	81	●既習内容の理解の確認	—
		15. 帯グラフと円グラフ ◆他教科との関連:英語	8	82~92	●帯グラフ、円グラフの読み方、特徴、かき方 ●統計的な問題解決の方法	D(1) 内取(5)	
		16. 変わり方調べ	1	93~95	●図、表、式を用いて数量の規則性を見つける問題解決	A(6)	
		17. 正多角形と円周の長さ	9	96~109	●正多角形の概念、性質、かき方 ※「プログラミングを体験しよう！」への誘導あり ●円周率の意味 ●円の直径の長さと円周の長さの関係	B(1) 内取(3) A(6) C(1)	
		18. 角柱と円柱	7	110~119	●角柱、円柱の概念、特徴、性質 ●角柱、円柱の見取図、展開図	B(2)	
				デジタル	発展 トイレットペーパーの芯を展開した図形の考察		
		★考える力をのばそう	2	120~121	●2量の関係を図に表すことを通して基準量を求める問題	C(3)	
		★算数で読みとこう	2	122~123	●人工林や二酸化炭素の排出量についてのデータから情報を読み取ったり判断したりする問題	D(1)	
		★5年のふくしゅう	5	124~128	●5学年の学習内容の総復習、働かせてきた数学的な見方・考え方の振り返り	A~D	

年間の総時数	2学期制 前期 79 + 後期 81 = 160	予備時数 15 時間
標準時数 175 時間	3学期制 1学期 51 + 2学期 65 + 3学期 44 = 160	